

補助事業番号 2023M-194
補助事業名 2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業
補助事業者名 山形県

1 補助事業の概要

山形県では、令和2年3月に策定した「山形県ものづくり産業振興戦略」において、「本県の強みを生かし高い付加価値を創出しながら持続的に発展するものづくり産業の実現」を基本目標にかかげ、県内ものづくり産業の振興に取り組んでいます。

本事業により、山形県工業技術センターに「CNC三次元測定機」を導入することで技術相談や受託試験業務などを通じた品質評価支援を可能とし、県内ものづくり企業の基盤技術の底上げや高度化の促進、高付加価値な製品の創出へとつながります。

2 予想される事業実施効果

以下のとおり、機器の性能向上などにより、試験内容の充実、試験の利便性向上、試験時間の短縮化などの事業実施効果が期待されます。

○3DCADデータから測定プログラムを生成する機能により、従来よりも更に効率の良い測定が可能です。

○自由曲面と3DCADデータとの設計値照合が可能です。

3 本事業により導入した設備

①(URL) <https://yrit.jp/wp-content/uploads/31s-kiden53.pdf>



CNC三次元測定機

設置場所：【山形県工業技術センター庄内試験場 精密測定室】

各種製品や部品などの形状寸法や幾何公差等を高精度に測定できる装置です。

① 本事業に係る印刷物等

[ホームページにおける新設備導入のお知らせ](#)

・ CNC三次元測定機

(URL) <https://yrit.jp/wp-content/uploads/31s-kiden53.pdf>

②本事業に係る印刷物等

企業配布用リーフレット

【山形県工業技術センター庄内試験場 新規導入設備のご紹介】 令和6年3月

CNC三次元測定機

山形県工業技術センター庄内試験場では、(公財)JICAより2023年度の競輪の補助を受けて、金属やプラスチック等の材料、製品の寸法測定に用いる、CNC三次元測定機を導入しました。

1. 信頼性の高い試験を効率的に実施可能
高い測定精度と操作性の良いアプリケーションソフトウェアを備えているため、信頼性の高い測定を効率よく実施することが可能です。

2. 様々な形状、材質の測定物に対応可能
① 測定プローブは軸制御タッチリガーステム
プローブ姿勢の高精度な自動位置決めが可能なため、複雑形状の測定物にも対応できます。
② 3DCADデータを利用した測定プログラム作成
測定物がなくてもプログラミングが可能なので、測定にスムーズに着手でき、リードタイムの短縮が可能です。
③ 輪郭や自由曲面の測定および照合
輪郭形状を容易に取得し、照合量を計算できるほか、自由曲面のCADデータに対する比較照合が可能です。

— 設置概要 —
【型 式】【精治ツト仕様】CRYSTA-Apex V778
【主な仕様】測定範囲 X:700 mm, Y:700 mm, Z:600 mm
測定精度 $E_{\text{typ}}=1.9+3L/1,000 \mu\text{m}$ L:測定長(mm)
最小表示量 0.1 μm
測定テーブル 幅800 mm、奥行き 1,420 mm、はみ出し調整

— 利用料金 —
※計測の項目・手数料 精密測定試験(中級) 1試験1項目 3,600円
設備使用の項目・手数料 CNC三次元測定機 20分 1,200円 ※令和6年3月現在

お問い合わせ先(担当)
山形県工業技術センター庄内試験場 機電技術部 五十嵐 本村
〒990-2192 山形県山形市松栄二丁目2番1号 TEL:023-644-4217/FAX:023-64-4430

メールマガジン

令和6年3月6日にCNC三次元測定機についてメルマガ登録者の皆さんに配信しました。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 山形県工業技術センター (ヤマガタケンコウギョウギジュツセンター)

住所： 〒990-2473

山形県山形市松栄二丁目2番1号

代表者： 所長 武田 広幸 (タケダ ヒロユキ)

担当部署： 連携支援部企画調整室 (レンケイシエンブキカクチョウセイシツ)

担当者名： 主査 青木 真人 (アオキ マサト)

電話番号： 023-644-3222

F A X： 023-644-3228

E-mail： info@yrit.jp

U R L： <https://yrit.jp>